

2022年度PMからのメッセージ

氏名・所属: 藤井 彰人 (KDDI株式会社 執行役員 ソリューション事業本部 サービス企画開発本部長)



略歴:

1993年 名古屋大学工学部情報工学科卒業
1993年 富士通株式会社入社
1997年 サン・マイクロシステムズ株式会社入社
Software Engineer, Technical Product Manager
2005年 同社 マーケティング統括本部シニア・ストラテジスト
Java, Software Technology
2006年 第1回 Mashup Award 主宰
2007年 同社 プロダクト・ストラテジック・マーケティング本部長
APAC Systems Marketing Lead
2008年 同社 新規ビジネス開発本部 テクノロジー・マーケット&
コミュニティ開発統括部 統括部長
2009年 Google 株式会社入社
エンタープライズ部門 シニア プロダクト マーケティング
マネージャー
2013年 KDDI株式会社入社
サービス企画本部 クラウドサービス企画開発部長
2018年 同社
理事 ソリューション事業本部 ソリューション事業企画本部長
2020年 同社
執行役員 ソリューション事業本部 サービス企画開発本部長

専門分野:

- Cloud/IoT Computing
- Agile Development
- Product Management
- Product Marketing
- Business Development

メッセージ:

コンピュータの登場から Internet, Web, Smart Device, Cloud, IoTそして5Gへと、テクノロジーの発展とともに世界のあらゆるモノやサービスがつながり、ライフスタイルやワークスタイルそしてビジネスに大きな変化を起こしています。

このような「変化の時代」は大きなチャンスになります。本年度は、特に下のようなテーマに該当する提案を期待しています。

(1) 情報の「価値」に着目したITサービス

様々な「情報」は、つながることで新たな「価値」を生み出します。

IoT/5G時代にふさわしい、新しいITサービス、ネットワークサービスの提案を期待しています。

(2) 「Cloud/IoT/5G」などを活用し、Digital Transformationを促すサービス

現在ではIT企業だけでなく多くの企業がテクノロジーを活用した、新たな事業創出を模索しています。既存産業を大きく変えるDXサービスの提案を期待しています。

(3) 「グローバル」に通用するITサービス

市場を日本に限定する必要はありません。世界に通用するサービスの提案を期待しています。

そして何よりも、みなさんの熱意溢れる提案を期待し、楽しみにしています！

審査基準:

提案段階で完成形である必要はありませんが、以下の基準で審査します。
どのようなアイデアで課題を解決し、どのような価値を誰に届けたいのかを教えてください。

- アイデア: 独自性、新規性、優れた着眼点
- 実用性: ユーザビリティ、実現可能性
- テクノロジー: 独自性、先進性
- ビジネス: 発展可能性

そして、最も重要な審査要素は、何をおいても、自身の提案で世界を変えたいと考えるみなさん自身の“Passion”です。熱意溢れる提案を期待しています。